

バイオ式生ゴミ処理機を開発 株式会社テックコーポレーション

開発の経緯

- 病院、レストランなど大量の生ゴミを取り扱う施設では、その処理方法や処理費用が大きな課題となっています。

製品の特長

<製品名:マジックバイオくん>

- バイオ菌体と菌床材を使用して、生ゴミを水と炭酸ガス等に分解します。また、バクテリアを活用するため環境にも優しい装置です。
- 高機能の攪拌システムの開発が短時間の処理を可能にしました。
- 通常、50kgの生ゴミは1時間程度で目に見えない大きさとなり、24時間以内に発酵分解へと進むため、毎日の生ゴミ処理を可能とします。



導入事例

- 多数の病院やレストランなど多量の食材を使用する施設で導入されています。また、シンガポールや韓国でもデモ機として導入されています。
- 平成16年、中国地域ニュービジネス協議会の「中国地域ニュービジネス特別賞」を受賞しました。また、広島県の公的ファンドからの出資も受けており、有望な地元中小企業として注目を集めています。
- リサイクル法の規制強化などによって、今後とも業績拡大が見込まれており、本技術を活用したプラスチックなどの弁当箱と生ゴミを分別する装置の販売も始めています。
- マジックバイオくんはイチから技術開発した製品です。時代の変化を見据えた柔軟な対応ができる中小企業ならではの技術開発であったといえます。

会社情報

企業名:株式会社テックコーポレーション

住所:広島県広島市中区三川町2番6号

電話:082-247-1100

資本金:7,000万円

事業概要:環境関連製品、介護福祉・医療用品、輸入用品、パーキングシステム等

代表者:中本義範

URL:<http://www.techcorporation.co.jp/>

設立:昭和59年4月3日

従業員数:115名

SBIR補助金等概要

SBIR補助金等名:独創的研究成果育成事業に係る委託費(平成10年度3次補正)

交付機関:独立行政法人科学技術振興機構(JST) <http://www.jst.go.jp/>

採択テーマ:バイオ式消滅型無臭・高速生ゴミ処理システム